

2025年9月23日（火祝）、夢洲にある大阪・関西万博のブルーオーシャンドーム・ドームCで「きいて、きいて、吉村知事！川と海のおもしろいはなし！」～吉村知事と子どもたちの大阪湾をめぐるトークセッション～を開催しました！

今回は、MIZUBE キャラバン 2025 の参加者をお招きしました！イベントでは、子どもたちによる活動紹介や、クイズを交えた吉村知事とのトークセッションを行い、未来の大阪湾の環境について一緒に考えました。



東ゲートから比較的人の少ない大屋根リングを通り、ブルーオーシャンドームCへ。ブルーオーシャンドームは、ガンダムパビリオンのすぐ近くにあり、とても分かりやすい位置にありました。



弊社アドバイザーの正垣が司会進行を行い、MIZUBE キャラバンで実施した取り組みやなにわ CHISHIKI 浜での体験を動画で紹介しました。



その後、貝塚市の葛城緑の少年団さんの活動紹介を行いました。吉村知事は、一人一人の顔を見てお話を聞いておられました。

続いてのプログラムは「川と海のおもろいはなし!」に移ります。



吉村知事への最初の質問は、「小学生の時の川や海が一番の思い出はなんですか?」です。吉村知事は、出身は大阪の河内長野だそうで、夏休みの間などはよく川などで遊んでいたそうです。そこである日、川ばかりではなく海へのあこがれから自転車を走らせて海まで行ったことがあるそうです。河内長野からはとても距離がありますが、それだけ海へのあこがれがあったそうですよ。



続いて、お題2の生きものクイズです。ここで、キャラバン隊から「ハッとひらめくん」という帽子を吉村知事に手渡しました。こちらは、大阪湾に携わる方たちが伝統的にかぶる帽子で、答えが「ハッと」「ヒラメ」くそうです! 笑顔で吉村知事は帽子をかぶって、クイズ

に臨まれました。



まず始めは、河内長野のリバートレッキングで見ることのできた「ナベブタムシ」についてです。この虫を強く握るとどうなるのでしょうか？というクイズに、河内長野出身の吉村知事は熟考します。しかし、答えが分からずキャラバン隊から答えを教えます。答えは「鋭い口で手を刺して、10分間痛くて苦しむ」でした。この答えに、吉村知事は「ナベブタムシ目線で考えてしまった」と笑いながら仰っていました。



次に、大阪湾で採れる魚で一番好きな魚は何ですか？という質問です。最初は悩まれていましたが、「泉州だこ！」と仰っていただきました。特に、葛城緑の少年団の中からは泉州地域に住んでいる子もいて、泉州だこトークで盛り上がりました。



最後の問題は、たくさんの生きものたちの写真を見て、これを海と川と、その両方を繋ぐ生き物たちに分けるとい問題です。吉村知事と子どもたちに答えてもらいました。

中でも、両方の懸け橋となるアユやウナギの話題になり、MIZUBE キャラバンで行った SUP ボートで水都探検で通った、東横堀川・道頓堀川にもアユやウナギがいるのだということを仰っていました。キャラバン隊は長年その姿を追っていますが、なかなか見ることが叶っていません。



そんな中で、話は大阪府民が大阪湾へ行かないという話題にシフトします。半数以上もの人たちが大阪湾へ足を運ばないといった状態を真剣に考えて、吉村知事は「25%には下げたいですね。」と仰ってくださいました。



最後に、キャラバン隊を含めた会場みなさんと、未来の大阪湾について考えました。みんなが行きたくなる大阪湾について聞き、将来的に実現できるように頑張りますと、お言葉を頂いてトークセッションを終了いたしました！

万博での貴重な体験をお誘い頂きました、大阪府の皆様、吉村知事、そしてご参加いただきました貝塚市葛城みどりの少年団の皆様、MIZUBE キャラバンにご参加いただいた皆様、ありがとうございました！

今回のイベントは、大阪府のHPでもご紹介しています。

<https://www.pref.osaka.lg.jp/o120070/kankyohozen/osaka-wan/0923bod.html>

また、当日の配信アーカイブやイベント中に流した動画のフルサイズバージョンをご覧になりたい方は以下のURLから！

アーカイブ：<https://www.youtube.com/live/1db8bZbty9k>

MIZUBE キャラバンプロモーションビデオ : <https://youtu.be/HiUCGGePvFs>